

WorKafeに参加すると…

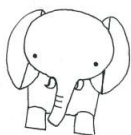
- ①いろいろな職場環境や経験を持った人たちと話し合える。
- ②働く者同士だから、つらさや葛藤、不満が分かり合える。
- ③具体的な職場の問題について見識を深められる。
- ④仕事上の悩みを解決していくプロセスを考え合える。
- ⑤顧問弁護士・組合といつでも相談できる。
- ⑥学生はさまざまな労働者と接して社会の現実を学び、自分の将来像をイメージできる。

WorKafeの顧問弁護士

指宿 昭一 弁護士

労働事件や外国人の人権に関することを専門に活動している弁護士です。

HP: <http://www.ak-law.org/>



支援金の募集

WorKafeでは活動資金に当てるために支援金の募集をお待ちしています。

ゆうちょ振替口座

口座記号番号 02230-1-114826

口座名称 WorKafe

口座名称カナ ワーカフェ

※振込みはお近くの郵便局でお願いします。

▼特色

仕事の悩みが深刻になる前に、小さな悩みや疑問を拾い上げて、働く人同士で考え合う。そんな働く人のための新しい形のサークルです。一人一人の経験を共有しながら、全員で問題の解決法を見つけていきます。

▼参加者募集

現在は会社員、大学生が参加しています。正社員の方だけではなく、パートやアルバイト、派遣社員、主婦や主夫の方も大歓迎です。活動に参加したい方は下記のメールアドレスにご連絡下さい。

会費は月500円です。(学生無料)

▼活動日

月に2度、週末に活動しています。

HPの活動カレンダーを参照、または下記のメールアドレスにお問い合わせをお願いします。

▼レターケース（郵便受け）

仙台市市民生活サポートセンター(156)

(仙台市青葉区一番町四丁目 1-3)



HP: <http://workafe.nomaki.jp/>

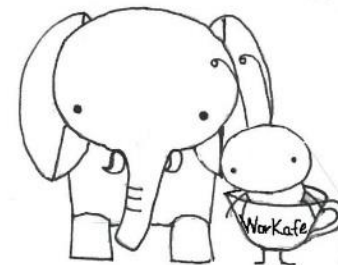
Mail: workafe219@yahoo.co.jp

Twitter: @WorKafe

QRコード



働く人同士で仕事や生活の 悩みを話し合える場所



仕事の悩みを打ち明けて、

共有し、解決への橋渡しをする

ワーカフェ
WorKafe



WorKafe ～MENU～

座談カフェ

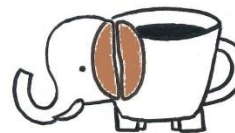
仕事や家庭の悩みをお互いに打ち明けられる場。客観的な意見を聞いてみると、一人で悩んでいたモヤモヤが晴れて、解決の筋道が見えてくるものです。

相談カフェ

相談を受けて、労働組合や弁護士への橋渡しを行います。悩んでいても問題は解決しないもの。解決できる確かなアプローチを教えてくださいましょう。

勉強カフェ

労働問題発生仕組みや労働法などを学びます。問題の考え方、解決法を身につけることが目標です。身近な人にも教えてあげて、支えになれるといいですね。



●WorKafe とは

仕事の悩み、一人で抱えていませんか？

「相談できる人が周りにいない。」でも一人ではどうしようもない…。問題が深刻になる前に、働く人たちが集まって悩みを打ち明けられる場があれば…。そんな思いで、2014年2月に『WorKafe』を立ち上げました。

最近「ブラック企業」や「ブラックバイト」そして「追い出し部屋」が話題になって、解雇やサービス残業は当たり前。職業病や労災事故が身近に起きて、生活だって楽じゃない。きつとつらいのは一人だけじゃないと思います。だけど弁護士や労働組合はちょっと敷居が高くて相談しにくい。そんな人たちが『WorKafe』に集まって、仕事の悩みを打ち明けたり、悩みを共有して支え合ったり、弁護士や労働組合にも相談したりしています。仕事の悩みを解決できる一助になればと思います。

